

学校の沿革

明治	6年 7月	40番小学校 41番小学校創立
	8年 1月	40番小学校を寛明小学校 41番小学校を宏達小学校と改称
	13年 1月	青藍小学校設立
	23年 4月	飯野簡易小学校となる
	25年 10月	飯野尋常小学校と改称
	26年 5月	現地に新校舎落成
	27年 5月	飯野尋常高等小学校となる
昭和	16年 4月	飯野国民学校と改称
	22年 4月	飯野小学校と改称
	28年 10月	町立飯野小学校(町村合併による)
	30年 2月	校舎新築
	32年 11月	校旗樹立
	38年 11月	校歌制定
	44～45年	文部省道徳教育研究指定
	48年 7月	創校100周年記念式
	51～52年	県小学校教育研究会音楽教育研究
	60年 10月	新校舎完成
	61年 5月	グラウンド完成
	61年 12月	新体育館完成 新校舎落成記念式
平成	元年 11月	フィールドアスレチック等施設新設
	3年 11月	「指導の個性化と学習の個性化を めざす授業の開発」研究発表会
	5年 7月	創校120周年記念式
	5年 11月	平成5年度学校給食で文部大臣表彰
	6～7年	県小学校教育研究会理科教育研究推進校
	8年 7月	パソコン室設置
	14年 4月	県土美化表彰
	15年 7月	創校130周年記念式
	16年 8月	ビオトープ拡張工事
	17～19年	文部科学省「学力レベルアップ事業」指定
	22年 8月	太陽光発電パネル設置
	21～22年	とやま型学力向上プロ拠点校指定
	23～24年	「学力向上市町村教育委員会プラン研究事業」 実践研究拠点校
	24～25年	県小学校教育研究会体育科教育研究推進校
	25年 7月	創校140周年記念式 西部プール改修完了
	26年 7月	同窓会より寄贈「ゆめ花壇」完成

地域の特色と子供の実態

校区は、入善町の黒部川扇状地扇端の西側に位置している。海岸近くには湧水地帯が広がり、園家山砂丘や庄助川などの自然環境に恵まれている。園家山キャンプ場や園家野外舞台、入善漁港、黒部川河口公園、湧水公苑などの施設があり、海洋深層水の施設では、あわび養殖、牡蠣の畜養・浄化が行われている。校区住民の学校教育に対する期待は大きい。PTA活動は盛んで同窓会も組織が整っている。

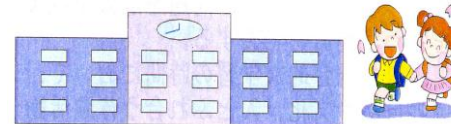
明朗・快活で仲よく活動する子供が多い。地域の方からは、元気なあいさつや思いやりのある行動を認める声が寄せられている。

教育活動全体を通して、主体的に学び合い高め合う子供の育成を目指し、表現力を育む言語活動の充実に取り組む。

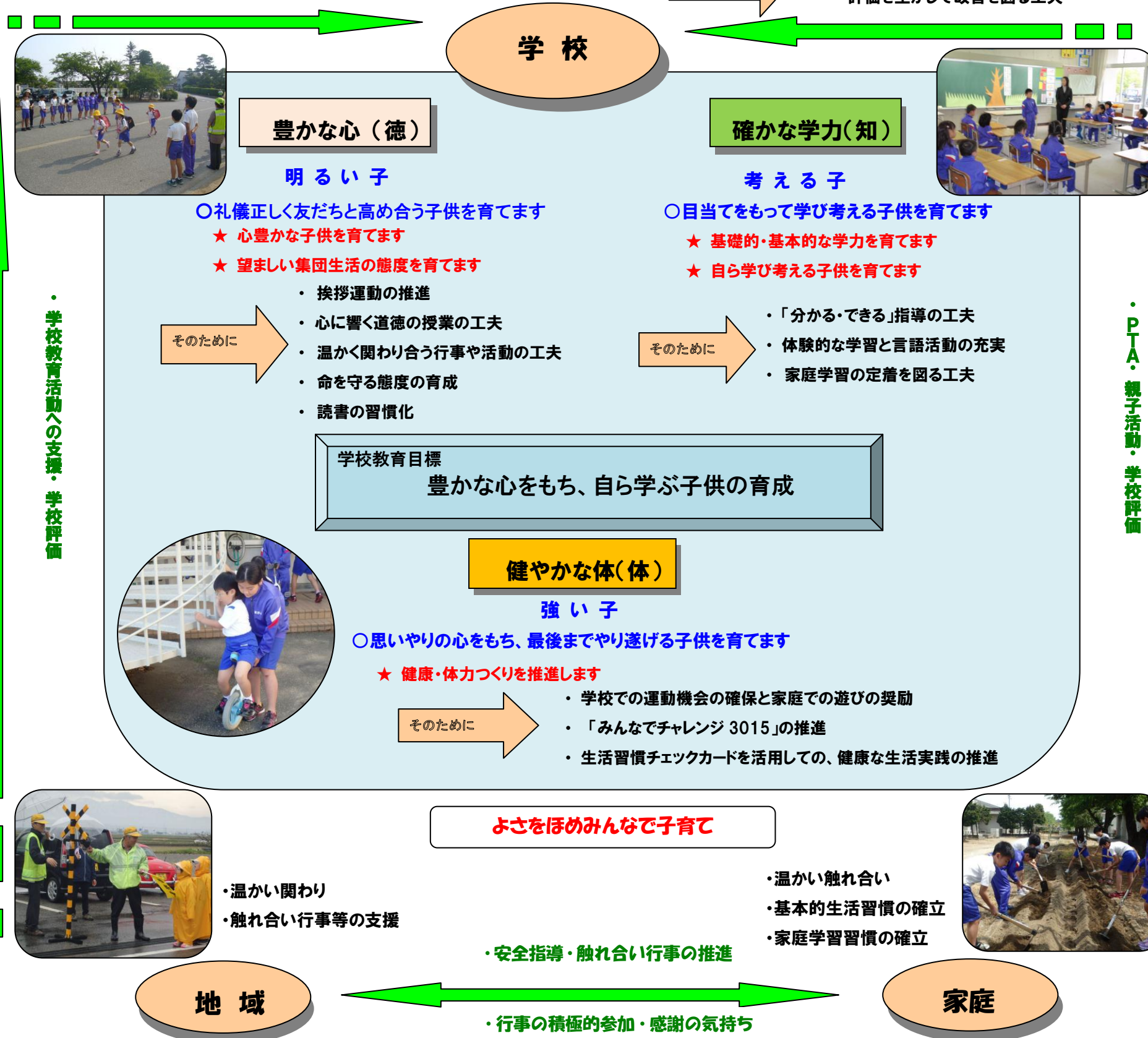
平成27年度 飯野小学校の教育

○地域の人・もの・ことから学ぶ学校

- ★ 子供たちの姿を公開し、地域の声を学校教育に生かします
- ★ 地域と積極的にかかわり、体験(人・もの・こと)を通して学びます
- ★ 学校内外の評価を生かし、指導の改善を図ります



- ・授業や活動の積極的公開の工夫
- ・地域から学ぶ工夫
- ・評価を生かして改善を図る工夫



- ・温かい関わり
- ・触れ合い行事等の支援

- ・温かい触れ合い
- ・基本的な生活習慣の確立
- ・家庭学習習慣の確立